



家族のくらし 大鰐町のくらし

子どもの頃に見た風景が、
なんだか愛おしくてたまらなくなるときがある。

色とりどりのつつじの花、みんなが集まる夏祭り、
真っ赤に実ったりんご畑、いつも熱くてのぼせた温泉。

楽しかった日も苦しかった日も、
故郷と家族が今の私を育ててくれて、
そんな私もいつしか親になった。

子どものために、家族のために、自分のために。
これからはどこでなにをしよう。

そんななつかしい思い出を
ぼんやり眺めていたら、ふと気づいた。
ああ、子どもに見せたい風景って、
私が暮らした町だったんだ。

あのラーメン、なんだかまた食べたくなるんだよなあ。
おばあちゃんに行った公衆浴場、まだやってるかな。
最近はお洒落な美容院やカフェもあるんだって。

大鰐町で、今度は家族と暮らしてみよう。

